

### ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿に 新型教習用フォーミュラカー「HRS-F24」を2024年度から導入 ～2023 F1 日本グランプリにて走行イベントを実施～

ホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿<sup>※1</sup>（以下、HRS）は、2024年度より Formula クラスに、レーシングドライバー育成のための新型教習用フォーミュラカー「HRS-F24」を導入します。

それに伴い、HRS-F24 初の公開走行プログラム「New HRS-F Appearance × Takuma Sato」を9月24日（日）に鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）で行われる「2023 FIA<sup>※2</sup>フォーミュラ・ワン世界選手権（以下、F1）シリーズ Lenovo 日本グランプリレース」内で実施。HRS Kart クラス、Formula クラスのプリンシパルを務める佐藤琢磨氏、卒業生で現在 FIA フォーミュラ・ツー選手権（F2）に参戦する岩佐歩夢選手と2023年度 Formula クラスの受講生がドライバーを務めます。

HRS は、世界のトップカテゴリーで活躍するドライバー・ライダーを育成することを目的に開校されました。これまでに四輪では、F1 での表彰台獲得経験や、インディアナポリス500 マイルレース（以下、インディ 500）で2度の優勝経験をもつ佐藤琢磨選手や Scuderia AlphaTauri（スクーデリア・アルファタウリ）から F1 に参戦している角田裕毅選手など、世界のトップカテゴリーで活躍する選手を輩出してきました。二輪では、現在 Honda Team Asia（ホンダ・チーム・アジア）より、FIM<sup>※3</sup> ロードレース世界選手権 Moto3 クラスに古里太陽選手が参戦しており、HRS 卒業後もさらなるステップアップを目指し挑戦を続けています。

HRS-F24 は、高い教育効果を目指したスクール専用車として、受講生のステップアップを視野に入れた性能とドライビングスキル評価のさらなる精度向上を追求したほか、最新の安全性を装備し、受講生へ充実した学びの機会を提供します。

※1 ホンダモビリティランド株式会社が運営するレーシングドライバー・ライダー育成スクール

※2 Fédération Internationale de l'Automobile（国際自動車連盟）の略称

※3 Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称



新型教習用フォーミュラカー「HRS-F24」

## ■HRS-F24 公開走行プログラム

プログラム名：「New HRS-F Appearance × Takuma Sato」

※2023 FIA F1 世界選手権シリーズ Lenovo 日本グランプリレース内

日 程：2023年9月24日（日）

時 間：12:20～12:45（予定）

場 所：鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市稲生町 7992）レーシングコース

ドライバー：佐藤琢磨、岩佐歩夢、HRS Formula クラス受講生（予定）

## ■HRSプリンシパル 佐藤琢磨のコメント

「2024年度より、待望の新型マシンの導入が決定しました。ドライバーの頭部を保護するHALOが備わり、FIA基準の衝突安全性能を実現しています。より実戦的な新世代フォーミュラカーを操ることで、スキルアップを目指せる環境をさらに整えることができましたと思います。レーシングドライバーを夢見るたくさんの若者が、このスクールにチャレンジしてくれることを期待しています。今回は、HRSのホームコースである鈴鹿、そしてF1日本グランプリという国内最大ともいえるレースイベントの中で皆様にお披露目できることを大変うれしく思います。将来世界で活躍することが期待される、今年の生徒たちの走行にぜひご注目ください」

## ■HRS-F24 主要諸元

型 式：HRS-F24

シャシー：東レ・カーボンマジック製 HRS 専用モデル

エンジン：TR-FS01（戸田レーシング製）自然吸気／2107cc／180ps

タイヤ：ブリヂストン

## ■HRSについて

1992年、「鈴鹿サーキットレーシングスクールジュニア（SRS-J）」（現 Moto クラス）の開校を皮切りに、1993年に「鈴鹿サーキットレーシングスクールカート（SRS-Kart）」（現 Kart クラス）、1995年に「鈴鹿サーキットレーシングスクールフォーミュラ（SRS-Formula）」（現 Formula クラス）を開校し、二輪・四輪ともに世界のトップカテゴリーで活躍するライダー・ドライバーを育成する教育機関となりました。

2022年には、名称をホンダ・レーシング・スクール・鈴鹿（HRS）へ変更し、卒業生のステップアップ先となる育成カテゴリーの拡充を図るとともに、二輪・四輪それぞれでのカテゴリー間連携を強化することで、各カテゴリーにおける育成の質を高めるべく活動しています。

Moto クラスには、ロードレース世界選手権最高峰クラス 日本人最多勝記録を保持する岡田忠之氏を、Kart クラス、Formula クラスには F1 世界選手権に参戦、インディカー・シリーズでは2度のインディ 500 優勝記録を持つ、佐藤琢磨氏をプリンシパルに迎えたほか、国内外で活躍しているトップライダー、トップドライバーが講師を務め、指導を行っています。また、2022年からは Oracle Red Bull Racing（オラクル・レッドブル・レーシング）のセルジオ・ペレス選手が HRS のアンバサダーに就任し、世界を目指すスクール生の成長をサポートするなど、カリキュラムの充実を図っています。